



燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

セーリング

競技のみどころ

- ▶ 朝々と変化し、豊かな表情を見せる大海原も、セールに受ける風のみで静かに駆け抜けます。自然を相手に、先を見越したコース選択がポイントになります。体力、気力、そして大海原で競い合うほどの雄姿を捉えます。
- ▶ 試合では、海面に設定されたマークポイントを順番に回航し、ゴールを目指します。
- ▶ 国体では、成年男女、少年男女でそれぞれウィンドサーフィン1種目(団体ウィンドサーフィン級)とヨット5種目(470級、レーザー級、セーリングスピリット級、レーザーラジアル級、420級)が実施されます。



かがしま国体に向けた思い

- ▶ 鹿児島県は、雄大な桜島や錦江湾などの美しい景観に恵まれ、セーリングはもとより、各種マリンスポーツが盛んとなっています。
- ▶ 鹿児島県セーリング連盟では、県民に夢と希望を与えられるよう、選手・スタッフ一丸となって頑張っています。
- ▶ 「かがしま国体」では、このとっておきの自然の中で育った県勢選手が、朝日っばいに風を受けながら錦江湾から熱い雄姿を輝かせます。県勢選手の活躍に期待してください。



燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

ウェイトリフティング

競技のみどころ

- ▶ バーベルを頭上に持ち上げ、その重量を倒します。パワーはもちろんのこと、テクニックやタイミングなども求められる競技です。
- ▶ バーベルを床の上から一気に頭上に引き上げる「スナッチ」と、胸の上まで引き上げた後に両足と腰の反動を利用して頭上に上げる「クリーン&ジャーク」の2種目があり、それぞれ3回の試技で成功した最高重量が記録となります。
- ▶ 国体では、成年男子、少年男子でそれぞれ体別別(階級ごと)に実施されます。



かがしま国体に向けた思い

- ▶ 格闘状態のバーベルに向かう選手の集中力や、静かなバーベルが左右に揺らめきながら持ち上げられていく迫力ある様子は必ずや観客を引き込みます。
- ▶ 鹿児島県ウェイトリフティング協会では、県民に競技の魅力を伝え、さらには勇氣と感動を与えられるよう、選手・スタッフ一丸となって頑張っています。
- ▶ より一層練習を重ね、「かがしま国体」では、成年男子、少年男子ともに上位を目指します。



燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

ハンドボール

競技のみどころ

- ▶ ヨーロッパ発祥とされ、現在のルールは20世紀初めにドイツで確立されました。1分に1回ボールが入るスピードのある展開が特徴で、110~130km/hもあるダイナミックなシュートは、観客を魅了します。ある程度ボールのコントロールは認められており、その激しく荒っぽい攻めは迫力満ちたプレーです。
- ▶ 試合では、1チーム7人入りでボールを運び、ゴールに投げ入れて得点を競います。走・投・跳の運動の基本要素をすべて使います。
- ▶ 国体では、成年男女、少年男女で実施されます。



かがしま国体に向けた思い

- ▶ 鹿児島県ハンドボール協会では、成年男子の選抜チームを結成するとともに、「かがしま国体」開催時に高校生となる年代を対象に練習会を開催するなど、選手と観客との交流を進めています。また、成年女子は、これまでの国体で優勝をはじめ常に上位入賞を果たしており、全国有数の強豪チームです。
- ▶ 「かがしま国体」では、全種別で優勝を目指します。



燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

自転車競技

競技のみどころ

- ▶ 直立スピード感とスリム感に任せて、脚力だけでなく、空気抵抗による体力消耗への対処のほか、仕掛けや駆け引きなどが勝負のポイントとなります。
- ▶ ロードレースは、「自転車競技の華」と言われ、持久力や登り力、下り坂も駆け下りするテクニックなど、多様なスキルが必要とされます。トラックレースは、短中長距離で、タイムや順位、ポイントを取るか個人戦と、チームワークを駆使してタイムを競う団体戦があります。
- ▶ 国体では、ロードレースは、100km級の長丁場で順位を競い、トラックレースは、個人5種目(スプリント、1kmタイムトライアル、ケイリン、スクラッチ、ポイントレース)と団体2種目(4kmチーム・パシュート、チーム・スプリント)で競われます。



かがしま国体に向けた思い

- ▶ 「かがしま国体」は、鹿児島県の自転車競技の発展にとって重要な機会になると期待しています。
- ▶ このため、鹿児島県自転車競技連盟では、「こごたまは瞬間世界が近づいて〜かがしま国体のエースをキャッチフレーズに、大学生・高校生との育成・強化はもとより、中学生を対象にした後援・育成プロジェクトに取り組んでいます。
- ▶ 「かがしま国体」では、次代を担う子どもたちははじめての県民に夢と希望を与えられる走りを目指し、闘うはもちろん「総合優勝」です。



燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

ソフトテニス

競技のみどころ

- ▶ 明治時代にテニスでゴム製のボールを代用したことがソフトテニスの始まりとされ、日本独自のスポーツとして発展し、海外にも広まりました。「軟式テニス」とも呼ばれ、アジアからシニアまで幅広く普及しています。ボールがやわらかいこともあり、多種多様なテクニックを駆使した試合展開が魅力です。
- ▶ 試合では、ネット越しにワンバウンド以内でボールを打ち合い、得点を競います。
- ▶ 国体では、成年男女、少年男女でダブルス(2人)、シングルスによるチーム対決が実施されます。



かがしま国体に向けた思い

- ▶ 鹿児島県でも非常に盛んで、昭和47年に鹿児島県で開催された第27回国民体育大会(本國国体)では、全種別で優勝するなど、これまでも各種大会で好成績を上げています。
- ▶ 鹿児島県ソフトテニス連盟では、成年男子の強化のほか、成年女子については実業団チームを立ち上げて強化を図り、また、少年男女についてもジュニア世代から育成に取り組んでいます。
- ▶ 「かがしま国体」では、本國国体に続いて、全種別で優勝を目指します。



燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

卓球

競技のみどころ

- ▶ 狭れたコート(テーブル)上で、ドライブ・カット・スマッシュなど多彩な種類が前後左右に打ち分けられます。実力自在のサーブやバックハンドからの横回転をかけるサーブなど、様々な技術がプレーの幅を広げられ、スピードにボールが得意なサーブが得意な選手。全身を使ったフルスイングで打つ全打撃戦が魅力です。
- ▶ 試合では、直径40mmのプラスチック製ボールを打ち合い、1ゲーム11ポイント・5ゲーム制で勝敗を決します。
- ▶ 国体では、成年男女、少年男女で実施され、かがしま国体は、成年男子のトーナメント、その他の種別では1次リーグと決勝トーナメントが実施されます。



かがしま国体に向けた思い

- ▶ 田嶋元町が「卓球の町」を宣言するなど、県内でも非常に盛んです。児童・生徒から社会人、さらには、生涯スポーツとしてシニア世代まで幅広く親しまれています。
- ▶ 鹿児島県卓球連盟では、少年男女の候補生を募集して育成・強化に取り組むなど、関係者一丸となって努力を重ねています。
- ▶ 「かがしま国体」では、全種別で上位を目指します。

実物のパネルはA1サイズです。